

平成19年12月8日

会員各位

特定非営利活動法人伝統木構造の会

会長 増田 一眞

再度の中越沖地震義捐金のお願い

新潟県中越地方は、近年、二度も大きな地震に見舞われ、二度とも大きな被害を受けました。建築に携わる者の一人として、被災地の人たちに同情し、心痛めるとともに、伝統木造に改良を加えて、倒壊ゼロの木構造を一日も早く確立したい当会としては、この際、一棟でも多く修復手当をして、被災建物から学びたいと考えます。

今年の総会で発足した大工会が、伝統構法の継承と改良をめざす活動方針を打ち出し、10月4日には、最初の社会奉仕として、中越沖地震の被災建物の修復活動を行うことを決定しました。

これらのことは、わが国の歴史において、劃期的な出来事で、後世かならず歴史に記録されるものと信じます。伝統木構造の会としてはもちろん、大工会の活動を全面支援する決意です。

去る8月に呼びかけた中越被災地支援の第一次義捐金募金活動は12月1日で313、200円お寄せいただきましたが、これから第二次募金を再開したいと考えています。

会員の皆様のご協力に感謝しますと共に、改めて再度の募金にご協力くださるよう伏してお願い申し上げます。

[付記]

お寄せいただいた義捐金は、本会大工会を中心とする関係者の交通費、通信費また実際に修復にかかる場合の職人の手間代などに充当させていただきます。現在、「越後に生きる家をつくる会」の村尾会長に依頼して、修復援助を行う建造物の選考を行っております。

義捐金 一口 金2000円

(何口でも構いません。受付締切期限：平成20年1月末日)

義捐金振込先

郵便振替口座：伝統木構造の会、口座番号00170-7-722838

なお、備考欄に「中越沖地震義捐金」とご明記ください。



伝統は新たな未来——

特定非営利活動法人 伝統木構造の会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-36-6 電話 03-3370-8528 Fax 03-3375-8447

E-mail : mail@dentou.org / URL http://dentou.org